

ゆいのき 三二

速報版 1
R3.4.12
室田和宏

令和3年度スタート 目指すはまごころ日本一！

いつもの年よりも早い春の訪れの中、令和3年度がスタートしました。4月8日(木)、2年生から6年生の子どもたちが元気いっぱい学校に登校してきました。コロナ禍は未だ収束の見通しは立たず、新しい生活様式での学校生活が続きますが、昨年度1年間で得た知恵を生かして、楽しい学校づくりに努めてまいります。

《 令和3年度の職員紹介 》 ○は学年主任

校長	室田 和宏	6年1組担任○	高橋 博文
副校長	荒井 寛	6年2組担任	浅野麻奈美
教務主任	塩沢美奈子	ひまわり担任	中山 瑠香 (育休復帰)
1年1組担任○	石川みどり	養護教諭	吉澤 明子
1年2組担任	河野 光希	主任	若林 敦子
2年1組担任○	阿久津啓子(上河内中央小より)	学力向上	宮下 順子 (新規採用)
3年1組担任○	竹下 亘 (宇都宮市教委より)	かがやきルーム	池田かおり
4年1組担任	内藤 寛成 (新規採用)	学校図書館司書	渡邊 愛友
初任研担当	君島 悦夫 (富士見小より)	学校栄養士	湯澤 美幸
初任研後補充	青木 直子	学校業務	渡邊伊津子
4年2組担任○	黒川真由美	A L T	シェイン・マツス (城山中在籍)
5年1組担任	葛西紗綾華(栃木市立家中小より)	学校支援員	原沢美喜 石川理恵子 安納広恵
5年2組担任○	齋藤 一晴		

着任式と始業式、そして入学式！

着任式では、6年生の さんが歓迎のことばを、そして始業式では さんが最上級生としての今年の抱負を述べてくれました。年度始め、新しい先生方も見守る中で緊張したことでしょう。とても立派に行うことができました。私からは「今年もまごころ日本一の学校を目指しましょう。ところで、“まごころ”って何なのでしょう。本当の心と漢字で



は書くけれど、優しい心とか、たくましい心とか、本当の心っていろいろあるのかもしれない。みんなて“まごころ”の意味を考える1年にしましょう。まずは、全校生で、みんなの心をさわやかにする挨拶に取り組みましょう。昨年、作り上げた伝統をしっかりと引き継いで、あいさつ名人の城央小をつくり、また、おはようタイムをやりましょう。」と話しました。そして、一番楽しみな担任発表。今年は、“テレビの画面で担任とご対面大作戦”。大きな歓声が校舎に響きました。転入生も3名、新しい仲間が増えました。12日の入学式には元気な1年生が41名、加わり、3年ぶりに2クラスです。令和3年度がいよいよスタートします。



※学校行事の様子はホームページでも紹介しています。ぜひご覧ください。

ゆいのき

三二

速報版 2

R3.4.20

室田和宏

うれしかった挨拶その①

4月8日、春の交通安全運動で大谷の交差点のところに立っていた時のこと、男子生徒(児童?)が2名、ランニングをしていました。かなり遠くにいるうちから「おはようございます」と元気な挨拶。よく顔を見てみると、卒業生でした。まだ入学前ということで、朝からランニングをしていたのでしょうか。とても爽やかな気持ちになりました。自主的に運動していることに拍手、そしてもちろん、卒業しても変わらない、爽やかな挨拶に拍手です。



<対面式・登校班の確認をしました>

令和3年度の新入生は41名!

12日、41名の新入生が仲間入りしました。今年は、在校生を代表して6年生が出席して実施しました。国歌や校歌は音源を流すだけ。でも、一人一人の呼名では、みんな元気な返事ができました。在校生を代表して、6年生の さんが「私たちの城山中央小学校の自慢は“まごころ広場”・・・困ったことがあったらいつでも声をかけて下さい。」と、お迎えの言葉を述べました。私は、今年も3つの約束をしました。「1つ目は“あいさつ名人になること”, 元気な挨拶はみんなと仲良くなるために一番大切なことです。地域の方にも進んで挨拶できるようにしましょう。2つ目は“自分のことは自分ですること”, 小学生になるとはそういうことです。3つ目は“自分を大切にすること” 皆さんの命は何よりも大切なものです。あなたたちを大切に思う気持ちはどの家でも同じです。友達に優しくしてあげましょう。」保護者の皆様には「今日の出会いは、子どもたちにとってまさに一期一会ですが、保護者の皆様にとっても同じことが言えます。これから6年間、あるいは9年間ともに子育てをしていく仲間として、保護者同士も仲良くなって良い関係づくりをしてください。」

それでは1年生のみなさん、3つの約束をしっかりと守って元気に学校に来てください。

うれしかった挨拶その②

入学式翌日、休み時間にさっそく1年生が駆け寄ってきました。「おはよう」そして別の子が「こんにちは」とてもうれしい気持ちになりました。昨日の入学式で話したことをきちんと心掛けていてくれるのだと。しかも自分から駆け寄って笑顔で挨拶!今年の1年生も、スーパー1年生になれそうな予感がしました。そして別の子が、「今日、一番楽しみなの、給食!」初日のメニューはチキンカレー。学校の給食、ずっと楽しみにしていたのでしょね。幼稚園から「新しい生活習慣」の中で生活しているだけあって、とても行儀よく、おしゃべりをせずに給食を食べていました。



ゆいのき ミニ

速報版 3

R3.4.23

室田和宏

“つながり”を大切に！

昨年度実施できず心残りだったのが、家庭訪問と授業参観・懇談会です。学校生活においても、みなさんの日常生活でも、大きく変わってしまったのが人との交流に関わる場所だと思います。PTA活動も多くの部分がストップし、お互いのネットワークを構築する上では、困難を極めた1年間だったと言えると思います。そこで・・・

家庭訪問は例年とは少し方法を変えて、しかし“全担任全戸訪問”を基本に進めたいと思います。職員の校外研修（出張）も、急ピッチで再開されていることもあり、希望調査をすると日程調整が非常に困難になるため、作成済みの計画表を配付させていただきました。都合がつかないご家庭もあったかと存じますので、予備日の面談を行うことで、相談のご希望に応えられる体制を整えてまいります。なお、面談は随時受け付けておりますので、相談がある場合には担任までお声掛けください。

授業参観・懇談会、特に**学級懇談会**は昨年度一度も開催できませんでした。そこで本年度は、PTA執行部にもご協力いただき、PTA総会は昨年度のノウハウを生かして紙面開催とさせていただき4月当初の一斉での授業参観は取りやめました。例年ですと、6月に自由参観日を設定するところですが、コロナの状況から、こちらは一斉の開催は困難であると考えました。感染拡大の状況が不透明な中、授業参観と学級懇談を確実に実施するために、各学年ずらして、5月から6月にゆとりをもって日程を組むことに致しました。兄弟の多いご家庭には、ご苦勞をおかけしてしまいますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



＜はじめての給食＞



＜登校班の確認＞



＜一人一台PCのログイン＞

ネットワーク構築という意味で、もう一つ検討したいことに「**クラス名簿の配付**」があります。一斉メールの体制が整い、学級連絡網が多く学校で廃止されました。しかし、クラスメートとの関わりの中で「ありがとう」や「ごめんね」といった、保護者同士でやり取りをしたいケースは意外とあるものです。クラスメートの電話番号くらいはお互い共有していても良いのではないかなとも思えます。万が一、緊急時メールのシステムが不能になった場合にも、役に立つと思われれます。こちらは個人情報保護の観点からも、各家庭それぞれの意向を尊重し、PTA役員会等でご意見をうかがいながら、検討してまいります。

※ 行事の変更等のお知らせは、随時本校ホームページ“城央小日記”に掲載していますので、どうぞご覧ください。

ゆいのき 三二

速報版 4

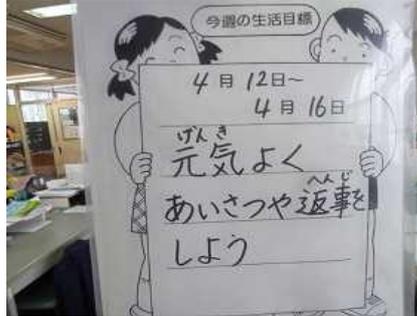
R3.4.28

室田和宏

第2回おはタイ大作戦！

～ おはようタイムを大切にしよう大作戦 ～

4月20日ごろからあいさつがとても上手になってきました。そこで、第2回(昨年度から数えて)「おはタイ(おはようタイムを大切にしよう大作戦)」を実施しようと計画を進めています。“朝、登校した後に外で遊んでも良い。”という取り組みに1年生が対応



できるか職員間でも迷ったところなのですが、1年生の朝のあいさつはずば抜けて素晴らしいです。きっと安全に楽しく、取り組めるのではないのでしょうか。上級生の中には「ぼくクラスのあいさつ係になったんだ。100人にあいさつするよ。」なんて声をかけてくれる子もいます。まだまだ全員が100点満点のあいさつとはいきませんが、100点満点に近づく良いきっかけにしてほしいと思います。

「城山中央小学校の自慢は何ですか？」ほとんどの人が迷いなく「まごころ広場です！」と答えると思います。でも、この5月からは「まごころ広場と挨拶です」と答えましょう。そして、自分たちの行動をそれに恥じないものにしていきましょう。「君は城山中央小学校の出身か。どうりで挨拶が素晴らしいわけだ。」こんな言葉を当たり前のように聞けるような将来を思い描いて、全員で力を合わせていきましょう。挨拶が自慢の城山中央小学校にいきましょう。

ちょうど、5月10日から1週間が「城山地域学校園あいさつ運動」。城山地区の学校が時期を合わせてあいさつ運動に取り組みます。そして、24日から1週間は魅力協のあいさつ運動です。地域でのあいさつ実践の場も整うこの時期に合わせて、5月10日から28日に「おはタイ」を実施します。

「今年の挨拶は一段と素晴らしいですね。」5月が終わるころには、地域や保護者の皆さんから、こんな声がたくさん聞けることを期待したいと思います。

名残を惜しんで・・・離任式

6年生の さんが児童を代表してお別れの言葉を述べました。先生方にお一人お一人について、それぞれの思い出エピソードを交えながら振り返る言葉には、とても心がこもっていました。TV放送の後、離任される先生方がそれぞれの教室を巡る時には、お別れの実感がこみ上げ、涙を見せる子



もいましたが、先生方には本校での経験を生かしてますます活躍してほしいと思います。そして、子どもたちには、次に会った時に一段と成長した姿を見ることができるよう、学校生活に取り組んでほしいと思います。

※ 行事の写真は、随時本校ホームページ“城央小日記”に掲載していますので、どうぞご覧ください。